

# すみよし町会

すみよし町会は、「みんなで仲良く住みよい町」を目的として昭和29年8月に設立され、現在は、大山金井町31番地から46番地までの地域内の居住者（会社、工場、店舗、事務所等を含む）をもって組織されています。世帯割合は戸建てが55パーセント、マンション・アパートが45パーセントですが、近年の建物の高層化に伴い、マンション・アパートの世帯割合は徐々に増加しており、今後、町会への加入や町会行事への協力要請等の取り組みは相当厳しくなっていくものと思っています。また、当町会の特徴的な活動で、昭和53年に諸先輩方の努力で結成された、阿波踊り「すみよし子供連」は、区民まつりに参加するなど、青少年健全育成の一環として躍進してきましたが、指導者等の高齢化に伴い、現在は休部しています。

当町会の区域にあり、関わりが深い板橋第七小学校は、「緑のカーテン」で全国的に有名で、現在は「ユネスコスクール」、「板橋区子ども環境大使」として環境教育活動に取り組み、ESD、SDGsを積極的に推進しています。今後も「すみよい町づくり」にさらに積極的に取り組んでまいります。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会の紹介文を掲載しています



町会の祭礼